

AYA世代 15歳～39歳の患者様、ご家族様へ

“AYA世代”という言葉をご存じですか？

AYAとは、思春期 (Adolescent) と (and) 若年成人 (Young Adult)の略で、日本の多くの機関はおおむね15歳から39歳と定義しています。AYA世代は、学業や就職・恋愛・結婚など様々なイベントとがんの治療が重なり、その他の世代とは異なる課題を抱えることがある世代です。

経済的な問題や就労・妊よう性（妊娠する力のこと）や家族との関係について、わからないことや困ったことがあれば、ぜひがん相談支援センターにご相談ください。専門の相談員がご相談をお受けするほか、必要に応じて適切な相談機関のご紹介もいたします。また、AYA世代の患者様向けの冊子の配布なども実施しています。

仕事を辞めるべき
だろうか？

先生や友達にどう思
われるか心配

子どもに病気のこと
をなんて伝えよう？

がんの治療がはじまると、
妊娠できなくなりますか？

一人で悩まず、
がん相談支援センター
にご相談ください

患者サロンについて

がん患者サロンは、同じ体験をした仲間が集うことができる場です。滋賀県内には、AYA世代で発症された患者さんご本人を対象にしたサロンがいくつかあります。開催場所や開催日時等の詳細は右記までお問い合わせください。



【がん相談窓口を設置しています】

- ①総合案内横(玄関カウンター右側)
受付時間 9:00～12:00
- ②がん相談支援センター
(本館 1階 患者総合支援センター内)
受付時間 8:30～17:15

●発行・問い合わせ

市立長浜病院がん相談支援センター
TEL 0749-68-2354
メール soudan@nagahama-hp.jp